

# 平成 28 年度 第 38 回関東ミニバスケットボール大会

## 派遣報告書

東京都ミニバスケットボール連盟

松浦 拓未

【派遣期間】 1月7日（土）～1月9日（祝）

【競技会場】 鹿沼総合体育館フォレストアリーナ  
ブレックスアリーナ宇都宮（宇都宮市体育館）

【参加チーム】 〈男子〉

山梨県：牧丘ミニバスケットボールスポーツ少年団/大国ミニバスケットボールスポーツ少年団

千葉県：前原中野木MBC/旭町ミニバスケットボールクラブ

東京都：光華ミニバスケットボールクラブ/田無HOOPミニバスケットボールクラブ

埼玉県：氷川ミニバスケットボールスポーツ少年団/F.F.ファイヤーズスポーツ少年団

神奈川県：柿生レッズ/桜丘ミニスターズ

群馬県：新田ミニバスケットボールクラブ/城東ペガサス

茨城県：河和田RED WOLVES/茨大附属ミニバスケットボールスポーツ少年団

栃木県：宮の原ミニバスケットボール部/みはらミニバスケットボール部男子

BRAVES/豊田フレンズ

〈女子〉

山梨県：敷島南ミニバスケットボールスポーツ少年団/松山ミニバスケットボールスポーツ少年団

千葉県：ジュニアファイブ/野田MBC

東京都：多摩フェアリーズ/深川ミニバスケットボールクラブ

埼玉県：松伏ジュリア/川口じりんMBC

神奈川県：川上北ブルーデビルス/成瀬ミニバスケットボール教室

群馬県：桐生広沢女子ミニバスケットボールクラブ/大泉スターキッズスポーツ少年団

茨城県：大野ミニバスケットボールスポーツ少年団/下妻MBC

栃木県：宮の原ミニバスケットボール部女子/宝木ミニバスケットボールスポーツ少年団

安蘇野中央ミニバスケットボールクラブ/みはらミニバスケットボールスポーツ少年団

【日程】 <1月7日(土)>

- 15:00 集合・受付(ホテルニューイタヤ)
- 17:00 審判会議(ホテルニューイタヤB1F ローズ)
- 18:30 夕食懇親会

<1月8日(日) 競技第1日目>

- 6:30 朝食
- 8:00 ホテル出発
- 9:00 審判講習会開講式
- 9:30 競技開始(フォレストアリーナ・ブレックスアリーナ)
- 15:20 競技終了
- 15:30 1日目閉講式・諸連絡
- 18:00 大会レセプション

<1月9日(祝) 競技第2日目>

- 6:30 朝食
- 7:30 ホテル出発
- 8:30 審判講習会開講式
- 9:00 競技開始(フォレストアリーナ・ブレックスアリーナ)
- 15:00 競技終了
- 15:20 閉講式・諸連絡
- 15:30 解散

【審判会議・講義】〈ステップアップに向けて〉 講師：梶 崇司氏

○意識して変えていけるところ

- ・見栄え
- ・ルールマニュアルの理解
- ・フィットネスの維持

○経験してかわるところ

- ・プレイの見方  
→プレイを長く見る＝瞬間的な判定減
- ・プレイの理解  
→フロアバランス、中心選手、Deff の位置など  
＝ゲームに合った判定につながる

⇒ゲーム中に多くのことを感じていくことが大切

ゲームの中で変えていくことに気付いていく

○今大会で取り組んでいくこと

- ・意識してできることをし続けていく
- ・自分のエリアに責任を持って判定する
- ・新マニュアルの活用  
→新マニュアルはより良い角度で見るための手段の1つ（動かないのではない）

○ステップアップのために

- ・課題と責任を持って取り組む
- ・ゲーム中に多くのことを気付く
- ・自ら考える（次に生かす）

## 【担当試合】

・1月8日（日） 鹿沼総合体育館フォレストアリーナ

① 試合開始 / 11時40分

対戦カード / 氷川（埼玉）－豊田（栃木）

主審：町田 玲子氏（千葉）

副審：松浦 拓未

主任：大谷 敏彦氏（栃木）

### 〈ミーティング内容〉

1試合を通じてディフェンスが不当の場所から接触してくるファウルを細かくとれていた。その中で接触はしたが影響がなくプレイを続行できる接触がいくつもあったのでファウルの判定をもっと見極めていかなければならなかった。

② 試合開始 / 14時55分

対戦カード / 松山（山梨）－ジュニアファイブ（千葉）

主審：横山 則男氏（栃木）

副審：松浦 拓未

主任：飯島 潤氏（栃木）

### 〈ミーティング内容〉

1試合を通じて激しくディフェンスをしてくる試合だった。その中でシリンダーを越えた手に関してはファウルを細かくとれていた。セットプレイが多いチームだったがリードの動きを工夫してプレイを見極めることが出来た。1試合目同様にプレイを続行できる影響のない接触をファウルと判定してしまったので、ファウルに関してはもっとプレイを長く見て判定していかなければならなかった。

・1月9日（祝） ブレックスアリーナ宇都宮（宇都宮市体育館）

① 試合開始 / 9時00分

対戦カード / 旭町（千葉）－茨大付属（茨城）

主審：倉持 宏氏（栃木）

副審：松浦 拓未

主任：若林 謙作氏（本部・栃木）

### 〈ミーティング内容〉

両チームともに体が大きいプレイヤーが多く、接触が起きてもプレイを続行できる場面が多かった。その中で落ち着いて判定をすることが出来た。落ち着いてプレイを見ることが出来たが、リードでの動きが少なくなってしまう。プレイを見極めるため、もっと積極的にプレイに合わせてリードの動きを工夫していく必要があった。

- ② 試合開始 / 11時00分  
対戦カード / 下妻（茨城）—みはら（栃木）  
主審：白土 雄基氏（千葉）  
副審：松浦 拓未  
主任：宮田 明浩氏（栃木）

〈ミーティング内容〉

1試合通してプレイを長く見る、プレイに合わせてリードの動きを工夫してプレイを見極めることが出来た。相手審判である白土氏とも様々な話し合いをし、試合中の気づきを多くすることができた。リードにおいてエリア6にもプレイを見に行くことが多かったが、エリア6からシュートされたボールが反対側のエリア4に落ちた際の準備が出来ておらず、動き出しが遅くなりプレイを見に行くのが遅れしまうことがあった。もっと自分のエリアに対して責任を持って、様々なプレイに対応していく準備をしていく必要があった。

【総括】

関東大会派遣の機会を頂き、普段経験することが少ないレベルの高い試合を緊張感をもち、自分自身の課題を考えながら審判することが出来ました。3日間を通じて得たものを自分自身で振り返り、梶氏の講義にもありましたが、自身のステップアップにつなげていけるよう努めていきます。

最後になりましたが、今回の派遣にあたりお世話になりました開催地栃木県の皆様、ご指導いただいた講師の皆様、他県の審判員の皆様、派遣の機会を頂いた東京都の皆様に感謝を申し上げます。